



事前

を確認するのがおすすめ



MEXCBT利用環境に関すること

受検予定の生徒は全員L-Gateにログインできる？

- 事前検証②を先生だけで実施した学校は、生徒も事前にログインの確認を
- 本番と同じ環境（端末・ブラウザ・インターネット接続方法）で実施
- ブラウザやOSの更新に対応する

予備のタブレットを準備しておく

- URLとID/PWが分かればL-Gateにアクセス可能
- OSやブラウザのアップデートを実施しておく
- カメラ／ヘッドセットが使えるかもチェック

テスト配信に関すること

配信されたテストの設定を確認

- 教育委員会が配信した場合も学校で確認可能
- 日付と対象者をチェックする
 - 転入生は特に慎重に確認を！
 - 人数、対象者の一覧表はダウンロードできる

再実施をする場合のテスト配信はどうする？

- 事前に再実施用のテストを配信しておいてもOK
 - 当日再実施がすぐにできて便利
- 配信が必要な生徒だけに配信する場合は学校で「個別配信」を行う

📅 当日

に実施するのがおすすめ



受検中の指導に関すること

テスト実施状況を確認して確実に「完了」させる

- L-Gateに管理権限でログインをしておこう
- 完了していない生徒がないか確認をしよう

「再生ボタン」をすぐ押すように机間指導を

- クリックが遅れると、解答時間が短くなったり、自動的に次の問題に進んでしまう場合があります
- 生徒向けマニュアル⑥を参照

回答終了後は、生徒自身が録音音声を確認

- 録音トラブルが発生した場合は再受験を実施

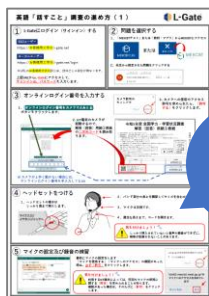
各種マニュアルのご用意もお忘れなく

L-Gate・MEXCBTの操作の概要

先生用



生徒用

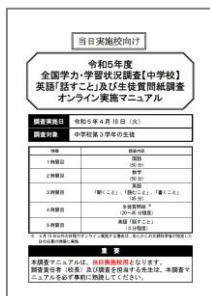


印刷配布

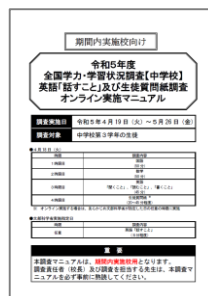
L-Gate公式サイトからダウンロードできます

オンライン実施マニュアル

当日実施校向け



期間内実施校向け



学力調査Webシステムからダウンロードできます